

TOTOミュージアム 「第58回(2017年)BCS賞」を受賞

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)のTOTOミュージアムが、このたび一般社団法人日本建設業連合会の「第58回(2017年)BCS賞」を受賞しました。

BCS賞は国内の優秀な建築物に対して表彰するものです。TOTO所有の建築物としては第40回(1999年)の保養施設であるTOTOシーウインド淡路に続いて2度目のBCS賞受賞となります。



受賞したTOTOミュージアムは、TOTOの100周年記念事業として2015年8月28日にオープン(建物の竣工は2015年5月31日)し、現在までに19万人を超えるお客様にご来館いただいております。

BCS賞は建築主であるTOTO株式会社、設計者の株式会社梓設計、施工者の鹿島建設株式会社の3社に対して授与されます。

BCS賞とは

「BCS賞」は、「優秀な建築物をつくり出すためには、デザインだけでなく施工技術も重要であり、建築主、設計者、施工者の三者による理解と協力が必要である」という建築業協会初代理事長竹中藤右衛門氏の発意により昭和35年(1960年)に創設され、以後、わが国の良好な建築資産の創出を図り、文化の進展と地球環境保全に寄与することを目的に毎年、国内の優秀な建築作品の表彰を行っております。

※一般社団法人日本建設業連合会ホームページより

BCS賞 Web サイト:<http://www.nikkenren.com/kenchiku/bcs/>

TOTOミュージアム

敷地面積	9,388 m ²	設計・監理	株式会社梓設計
建築面積	4,693 m ²	建築施工	鹿島建設株式会社
延床面積	10,797 m ²		
階数	地上4階、塔屋1階		
構造	鉄骨造 一部 鉄骨鉄筋コンクリート造		